2014年3月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項　　目	記　載　内　容
論文		
1	著者名	小島　肇夫
	題名	技術講座　安全性評価試験（29）再び化粧品の安全性を考える
	雑誌名、巻（号）、ページ、年	COSME　TECH　JAPAN，4（3）62-65（2014）
2	著者名	小島　肇夫
	題名	動物実験を用いないで医薬部外品の承認申請を取ることは可能か？
	雑誌名、巻（号）、ページ、年	日皮協ジャーナル、36（2）1-7(2014)
単行本		
1	著者名	小島　肇夫
	書名	実験者／試験検査員の誤ったデータの取扱い・試験誤操作防止策
	出版社名，発行地，年号，ページ	技術情報協会、東京、2014、頁不明
	掲載内容（150字以内）	安全性試験および分析試験を行う際の　実験室から異なる実験室への技術移転の手順について解説した。
国内学会		
1	発表者名	小島　肇
	演題名	シンポジウム「欧州化粧品指令と動物実験代替法の活用」EU化粧品規制による国内外の動向
	学会名，発表年月及び場所	第87回日本薬理学会年会、平成26年3月19-21日、東北大学百年記念会館川内萩ホール
レギュラトリーサイエンス学会		
1	参加者名	小島　肇
	会議名　（英文の場合は和訳も記載）	ECVAM Scientific Advisory　Committee(ESAC)　39th　Meeting（第39回欧州動物実験代替法評価センター科学諮問委員会）
	開催場所，　年月	イスプラ（イタリア）、2014年3月11-12日
	会議内容　（１５０字以内）	日本で開発されたin vitro皮膚感作性試験h－CLATの第三者評価に参加し、討論を支援した。